※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	1	・Heartening English Ⅰ ・WIDE ANGLE 2 ・Listening Laboratory β ・Bricks 1

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業は、「話すこと（やりとり）（発表）」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能５領域の基礎的な力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理性を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	L1 Who Is Your Hero? L2 Hold On, Anzu!	聞く	a: 考えや意見を聞く表現、感情を表す表現を理解している。 b: インタビューや、ニュースの感想を聞いて、要点を聞き取っている。 c: インタビューやニュースの感想について、要点を聞き取ろうとしている。	定期考査など （リスニング）
		読む	a: 時制の働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 記事、レポートを読んで、概要を理解することができる。 c: 記事、レポートを読んで、概要を理解しようとしている。	定期考査など （リーディング）
		話す （やりとり）	a: インタビューで質問するための表現を理解している。 b: インタビューで質問し、またそれに答えることができる。 c: インタビューで質問しようとしている。またそれに答えようとしている。	スピーキングテスト
		書く	a: 自分なりのフレーズを考え, そこに込めた思いや意図を説明し, 書くことができる。 b: 情報や印象について、整理してわかりやすく書くことができる。 c: 情報や印象について、整理してわかりやすく書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
	中間考査			
	L3 We Can Make a Difference L4 Creative Problem Solving	聞く	a: 考えや意図を伝える表現の特徴や決まりを理解している。 b: 意見や会話を聞いて、話し手の意図を聞き取っている。 c: 意見や会話について、話し手の意図を聞き取ろうとしている。	定期考査など （リスニング）
		読む	a: 助動詞や受動態の意味や働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 投稿文、論証文を読んで、概要やメッセージを理解することができる。 c: 投稿文、論証文を読んで、概要やメッセージを理解しようとしている。	定期考査など （リーディング）
		話す （発表）	a: CO2 削減の取り組みについてグループで話し合い、それをグループで共有し、プレゼンすることができる。 b: 本文内容について話し合い、賛成・反対について意見をまとめることができる。 c: 本文内容について話し合い、賛成・反対について意見をまとめようとしている。	スピーキングテスト
		書く	a: 「助動詞」「受動態」の形式や意味、使い方を理解している。 b: 本文内容に関する意見を、わかりやすく整理して書くことができる。 c: 本文内容に関する意見を、わかりやすく整理して書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
	期末考査			
2	L5 Canned Bread to Feed the World L6 Could We Have a Real Jurassic Park?	聞く	a: 意見とその理由を伝える表現の特徴や決まりを理解している。 b: 会話や講義を聞いて、要点や詳細、理由を聞き取っている。 c: 会話や講義について、要点や詳細、理由を聞き取ろうとしている。	定期考査など （リスニング）
		読む	a: 不定詞や動名詞の意味や働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 記事、講義を読んで、要点や詳細を理解することができる。 c: 記事、講義を読んで、要点や詳細を理解しようとしている。	定期考査など （リーディング）
		話す （発表）	a: 不定詞や動名詞を用いた分に関する英語の特徴や決まりを理解している。 b: 相手の意見と意図を確認しながら、自分の意見を言うことができる。 c: 相手の意見と意図を確認しながら、自分の意見を言おうとしている。	スピーキングテスト
		書く	a: 不定詞、動名詞の形式や意味、使い方を理解している。 b: 仮説の可能性について、自分の意見を理由とともに述べるパラグラフを書くことができる。 c: 仮説の可能性について、自分の意見を理由とともに述べるパラグラフを書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
	中間考査			

※令和４年度以降入学生用

	L7 Behind the Price Tag L8 The World's Winter Festivals	聞く	a: 例示や因果関係を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: ディベートを聞き、主張や論点を理解し、会話を聞き、必要な情報を聞き取っている。 c: ディベートについて首長や論点を、会話について必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査など（リスニング）
		読む	a: 分詞や比較の意味や働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 講演、書籍（一部）を読んで、要点や詳細を理解することができる。 c: 講演、書籍（一部）を読んで、要点や詳細を理解しようとしている。	定期考査など（リーディング）
		話す（やりとり）	a: 相手の意見に同意や反対をする表現を理解している。 b: 相手の意見に賛成・反対を表明し、その理由を説明することができる。 c: 相手の意見に賛成・反対を表明し、その理由を説明しようとしている。	スピーキングテスト
		書く	a: 「分詞構文」「比較」の形式や意味、使い方を理解している。 b: 申込用紙に必要事項を適切に書き入れることができる。 c: 申込用紙に必要事項を適切に書き入れようとしている。	定期考査など（ライティング）
	期末考査			
3	L9 Slackers in the Ant Nest L10 Capturing the Reality of the World	聞く	a: 感情を表す表現を理解している。 b: 感想やインタビューを聞き、要点や詳細を聞き取っている。 c: 感想やインタビューについて、要点や詳細を聞き取ろうとしている。	定期考査など（リスニング）
		読む	a: 関係代名詞や関係副詞、仮定法の意味や働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 展示や記事を読んで、要点や詳細、書き手の伝えたいことを理解することができる。 c: 展示や記事を読んで、要点や詳細、書き手の伝えたいことを理解しようとしている。	定期考査など（リーディング）
		話す（やりとり・発表）	a: 相手の発言の意図を確認する表現を理解している。 b: 相手の発言の意図を確認しながら、自分の意見を言うことができる。 c: 相手の発言の意図を確認しながら、自分の意見を言おうとしている。	スピーキングテスト
		書く	a: 「関係代名詞」「仮定法」の形式や意味、使い方を理解している。 b: 自分の意見や調べたことを、わかりやすく紹介記事で書くことができる。 c: 自分の意見や調べたことを、わかりやすく紹介記事で書こうとしている。	定期考査など（ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度